

木と生きる幸福



# 決算概要説明資料

(2015年3月期決算 業績説明会)



2015年5月12日

## ◎目次

## ➤ 2015年3月期 決算概要

1. 総括	・・・ P 3
2. 総括(数理差異の影響を除く)	・・・ P 4
3. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P 5
4. 経常利益増減実績	・・・ P 6
5. 住宅事業の受注・販売実績	・・・ P 7
6. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P 8
7. 投資	・・・ P 9

## ➤ 2016年3月期 業績予想

1. 総括	・・・ P11
2. セグメント売上高及び経常利益	・・・ P12
3. 経常利益増減予想	・・・ P13
4. 住宅事業の受注・販売見通し	・・・ P14
5. 海外セグメントの売上高 及び経常利益	・・・ P15
6. 投資	・・・ P16
7. 損益・売上高経常利益率 ・ROEの推移	・・・ P17

# 2015年3月期 決算概要



## 2015年3月期 決算概要

## 1. 総括 ◇決算短信参照 p. 41

- ◆木建・住宅の落ち込みを海外事業の拡大でカバーし、増収増益
- ◆当期純利益の減益 前期は特殊要因(42億円の利益方向)を含む

(単位:億円)	決算ベース			
	14/3期	15/3期	前期差	前期比
(連結)				
売上高	9,730	9,973	+243	+2.5%
売上総利益	1,602	1,695	+93	+5.8%
販管費	1,267	1,355	+88	+6.9%
営業利益	334	340	+6	+1.7%
経常利益	336	364	+29	+8.5%
当期純利益	225	186	△40	△17.6%

## 2015年3月期 決算概要

### 2. 総括(数理差異の影響を除く)

◆数理差異 △3億円:割引率の低下等によりマイナス(費用の増加)

◆数理差異の影響を除く本業ベースの経常利益 367億円(前期比+6.1%)

(単位:億円)	数理差異の影響を除くベース			
	14/3期	15/3期	前期差	前期比
(連結)				
売上高	9,730	9,973	+243	+2.5%
売上総利益	1,602	1,695	+93	+5.8%
販管費	1,257	1,352	+95	+7.6%
営業利益	344	343	△2	△0.5%
経常利益	346	367	+21	+6.1%
当期純利益	232	187	△45	△19.2%

数理差異の影響	
14/3期	15/3期
+10	+3
△10	△3
△10	△3
△7	△2

## 2015年3月期 決算概要

### 3. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 41

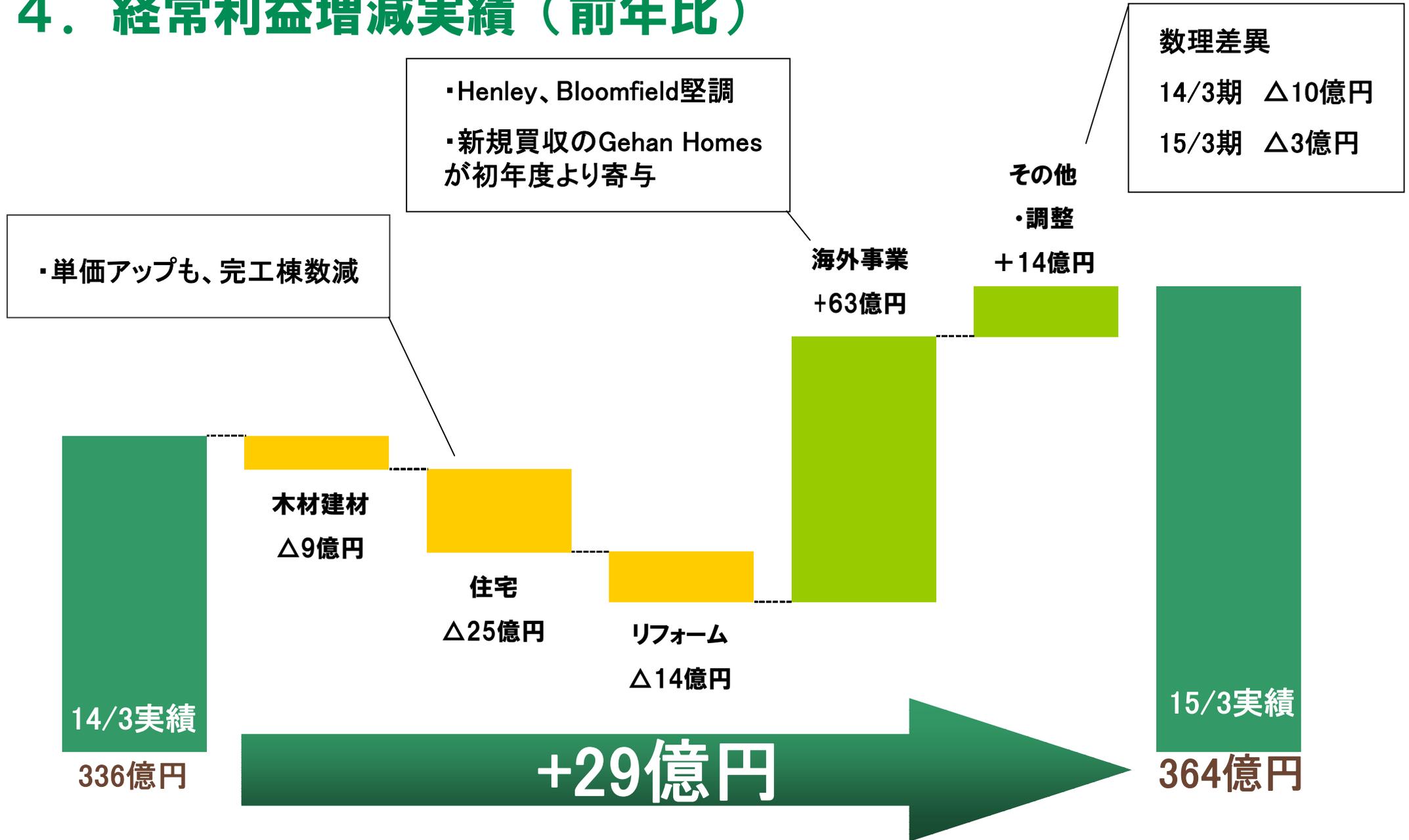
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	14/3期	15/3期	前期差	前期比	14/3期	15/3期	前期差	前期比
木材建材	4,586	4,230	△ 356	△7.8%	50	40	△ 9	△18.4%
住宅事業	4,654	4,539	△ 114	△2.5%	322	283	△ 39	△12.1%
海外事業	763	1,470	+707	+92.6%	△ 1	61	+63	-
その他	173	166	△ 7	△4.2%	8	12	+4	+43.1%
調整	△ 446	△ 433	+13	-	△ 43	△ 32	+10	-
合計	9,730	9,973	+243	+2.5%	336	364	+29	+8.5%

- **木建** : 反動減回復遅れ、荷動き停滞、円安による仕入価格アップ転嫁進まず。
- **住宅** : 注文住宅事業の棟数減。リフォーム事業も反動減の影響大。
- **海外** : Henleyグループ、Bloomfield社堅調。  
2Qに買収した米国Gehan Homesが初年度より寄与して、業容拡大。

# 2015年3月期 決算概要

## 4. 経常利益増減実績（前年比）



## 2015年3月期 決算概要

### 5. 住宅事業の受注・販売実績(単体) ◇決算短信参照 p. 42

- 戸建注文住宅：高付加価値戦略(BF構法増加・邸宅PJ)奏功し受注単価アップ。
- 賃貸住宅：事業規模拡大に注力し、受注・販売とも増加。
- 利益率のダウンは戸建注文住宅資材・労務費アップなどによるもの。

(単位:億円)		受注金額				販売金額				
		14/3期	15/3期	前期差	前期比	14/3期	15/3期	前期差	前期比	
請負事業	(棟)	(9,364棟)	(7,804棟)	(Δ 1,560棟)	(Δ 16.7%)	(9,243棟)	(8,743棟)	(Δ 500棟)	(Δ 5.4%)	
	戸建注文住宅	3,399	2,902	Δ 497	Δ 14.6%	3,203	3,134	Δ 69	Δ 2.1%	
	賃貸住宅	155	218	+63	+40.6%	131	136	+4	+3.3%	
	その他請負	26	14	Δ 11	Δ 44.0%	14	28	+14	+102.9%	
分譲・開発事業	戸建分譲住宅					97	102	+5	+4.6%	
	注文住宅用土地					56	55	Δ 0	Δ 0.8%	
	リノベーション事業					90	57	Δ 33	Δ 36.8%	
	その他					96	80	Δ 16	Δ 16.6%	
		売上高計		3,687	3,592	Δ 95	Δ 2.6%			
		利益率		24.7%	24.6%	Δ 0.1%				
		売上総利益		912	883	Δ 29	Δ 3.1%			

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

## 6. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外セグメント	売上高				経常利益			
	14/3期	15/3期	前期差	前期比	14/3期	15/3期	前期差	前期比
資源・製造	451	504	+53	+11.7%	8	7	△1	△13.5%
住宅・不動産	329	981	+653	+198.5%	23	96	+73	+315.9%
その他及び連結調整等	△17	△15	+2	-	△33	△42	△9	-
合計	763	1,470	+707	+92.6%	△1	61	+63	-

**資源・製造** :インドネシア(KTI)、ベトナム(VECO)は改善も

オセアニアが通貨高などで苦戦

**住宅・不動産** :Henley通期寄与やBloomfield、新規買収のGehan

により大幅な増収増益

## 2015年3月期 決算概要

## 7. 投資

## ◆設備投資

&lt;※取得ベース&gt;

(単位:億円)

(連結)	14/3期	15/3期	前期差	前期比
有形固定資産	147	126	△ 21	△14.4%
無形固定資産	24	25	+1	+2.9%
その他	3	3	+0	+12.1%
合計	174	154	△ 20	△11.6%

## ◆投資の主な内容

国内外住宅展示場関連 …38億円

紋別・八戸バイオマス発電所工事関連 …28億円

国内外製造事業の工場設備 …27億円

IT投資 …31億円

# 2016年3月期 業績予想



## 2016年3月期 業績予想

## 1. 総括 ◇決算短信参照 p.41

・売上高は1兆620億円、経常利益は365億円で

「売上高1兆円・経常利益300億円」達成。

・注文住宅の落ち込みを、賃貸住宅・リフォーム成長、海外拡大でカバー。

・販管費増加要因：Gehan通年化・Henley新規エリア進出・リフォーム増員の影響が大半。

(単位：億円)

(連結)	15/3期 実績	16/3期 予想	前期差	前期比	15/3期 数理差異 除く	数理差異除く	
						前期差	前期比
売上高	9,973	10,620	+647	+6.5%	9,973	+647	+6.5%
売上総利益	1,695	1,790	+95	+5.6%	1,695	+95	+5.6%
販管費	1,355	1,440	+85	+6.3%	1,352	+88	+6.5%
営業利益	340	350	+10	+3.0%	343	+7	+2.2%
経常利益	364	365	+1	+0.2%	367	△2	△0.5%
当期純利益	186	195	+9	+5.0%	187	+8	+4.1%

## 2016年3月期 業績予想

# 2. セグメント売上高及び経常利益

◇決算短信参照 p. 41

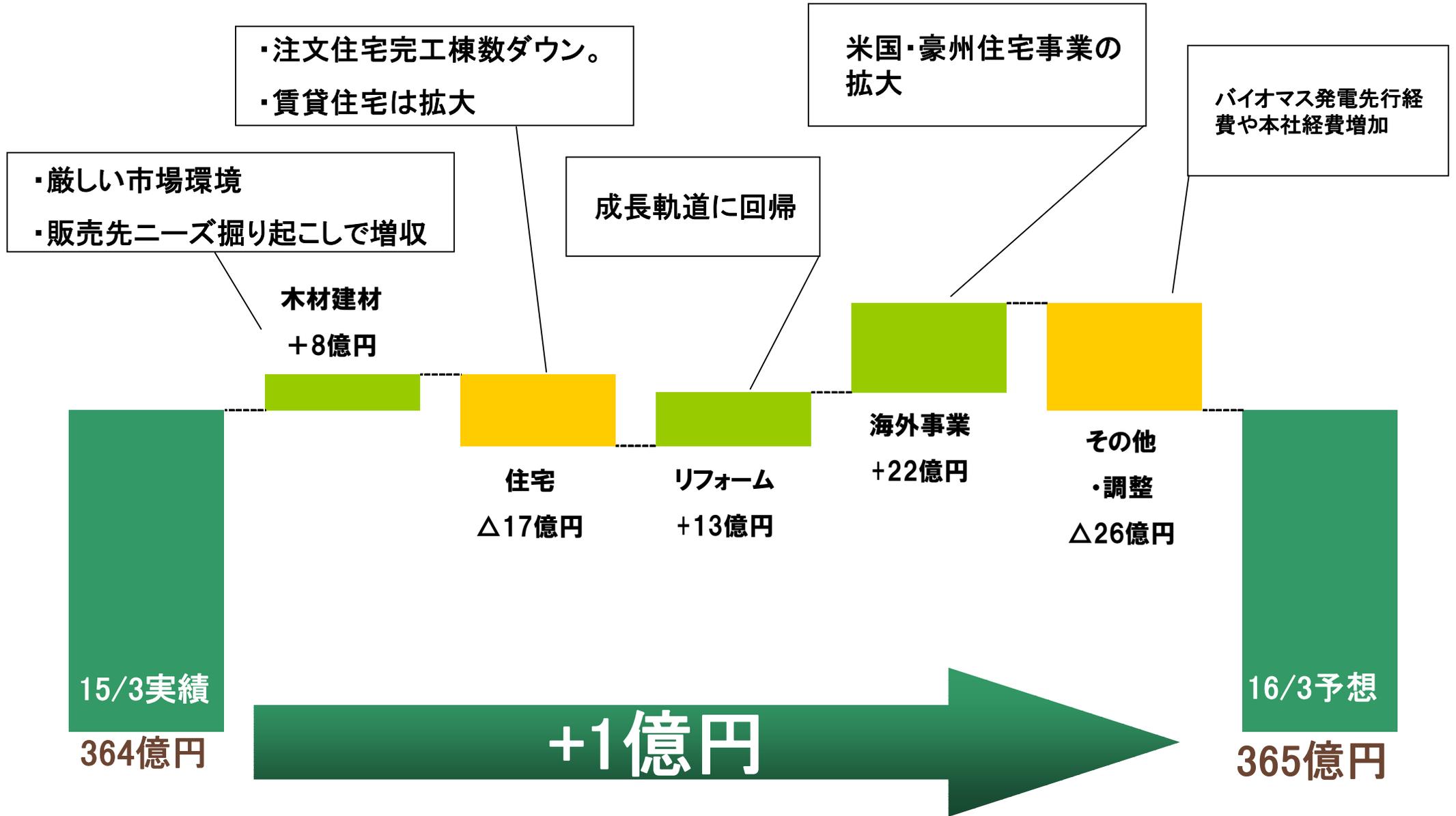
(単位:億円)

(連結)	売上高				経常利益			
	15/3期	16/3期	前期差	前期比	15/3期	16/3期	前期差	前期比
木材建材	4,230	4,450	+220	+5.2%	40	48	+8	+18.8%
住宅事業	4,539	4,650	+111	+2.4%	283	280	△3	△1.1%
海外事業	1,470	1,820	+350	+23.8%	61	83	+22	+35.5%
その他	166	170	+4	+2.6%	12	1	△11	△91.5%
調整	△433	△470	△37	-	△32	△47	△15	-
合計	9,973	10,620	+647	+6.5%	364	365	+1	+0.2%

- 木建 : 販売先ニーズの掘り起こし・シェアアップ等で増収。建材製造子会社も改善。
- 住宅 : 注文住宅の完工棟数ダウンも賃貸住宅・リフォームでほぼ横這いまで挽回。
- 海外 : Gehanの通年寄与、米国・豪州住宅市況堅調で業績は拡大。

# 2016年3月期 業績予想

## 3. 経常利益増減予想(前年比)



# 2016年3月期 業績予想

## 4. 住宅事業の受注・販売見通し

◇決算短信参照 p.42

◆戸建注文 : 特に東京への戦力集中投下して受注拡大を目指す。

完工単価は引続き上昇、コストダウンにも取り組む。

◆賃貸住宅の受注・販売、戸建分譲住宅の販売は、ともに前期を上回る。

(金額:億円)		受注金額				販売金額			
		15/3期	16/3期	前期差	前期比	15/3期	16/3期	前期差	前期比
請負事業	(棟)	(7,804棟)	(8,600棟)	(+796棟)	(+10.2%)	(8,743棟)	(8,200棟)	(Δ 543棟)	(Δ6.2%)
	戸建注文住宅	2,902	3,138	+236	+8.1%	3,134	2,991	Δ 143	Δ4.6%
	賃貸住宅	218	227	+9	+4.2%	136	187	+51	+37.8%
	その他請負	14	42	+28	+192.7%	28	41	+13	+46.9%
分譲・開発事業	戸建分譲住宅					102	118	+16	+16.0%
	注文住宅用土地					55	53	Δ 2	Δ4.2%
	リノベーション事業					57	59	+2	+3.8%
	その他					80	89	+9	+10.9%

※受注金額は、当期の受注金額から当期に解約となった物件の受注金額を差し引いて表示。

売上高計	3,592	3,538	Δ 54	Δ1.5%
利益率	24.6%	24.5%	Δ0.1%	
売上総利益	883	866	Δ 17	Δ2.0%

## 5. 海外セグメントの売上高及び経常利益

(単位:億円)

海外セグメント	売上高				経常利益			
	15/3期	16/3期	前期差	前期比	15/3期	16/3期	前期差	前期比
製造	504	531	+27	+5.3%	7	16	+9	+134.6%
住宅・不動産	981	1,287	+305	+31.1%	96	108	+12	+12.4%
その他及び連結調整等	△ 15	3	+18	-	△ 42	△ 41	+1	-
合計	1,470	1,820	+350	+23.8%	61	83	+22	+35.5%

**製造** : NZD高の影響でニュージーランド(NPIL)の悪化が見込まれるが、豪州(Alpine)、ベトナム(VECO)が回復してカバー

**住宅・不動産**: 米国・豪州の住宅市況は堅調で増収増益

※組織改正に伴い、資源事業は16/3期よりその他セグメントへ移管

## 6. 投資

### ◆設備投資

<取得ベース>

(単位:億円)

(連結)	15/3期	16/3期	前期差	前期比	14/3期
有形固定資産	126	206	+80	+63.2%	147
無形固定資産	25	28	+4	+14.3%	24
その他	3	5	+2	+66.5%	3
合計	154	239	+85	+55.3%	174

### ◆投資の主な内容

紋別・八戸バイオマス発電関連 …68億円

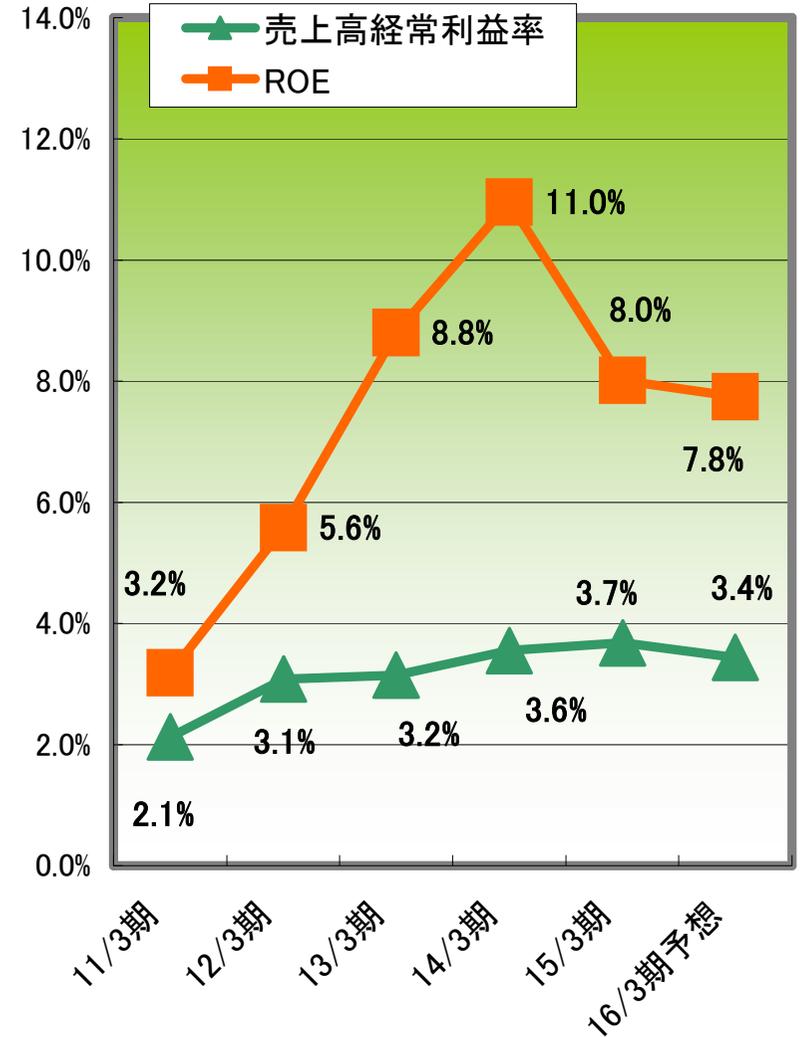
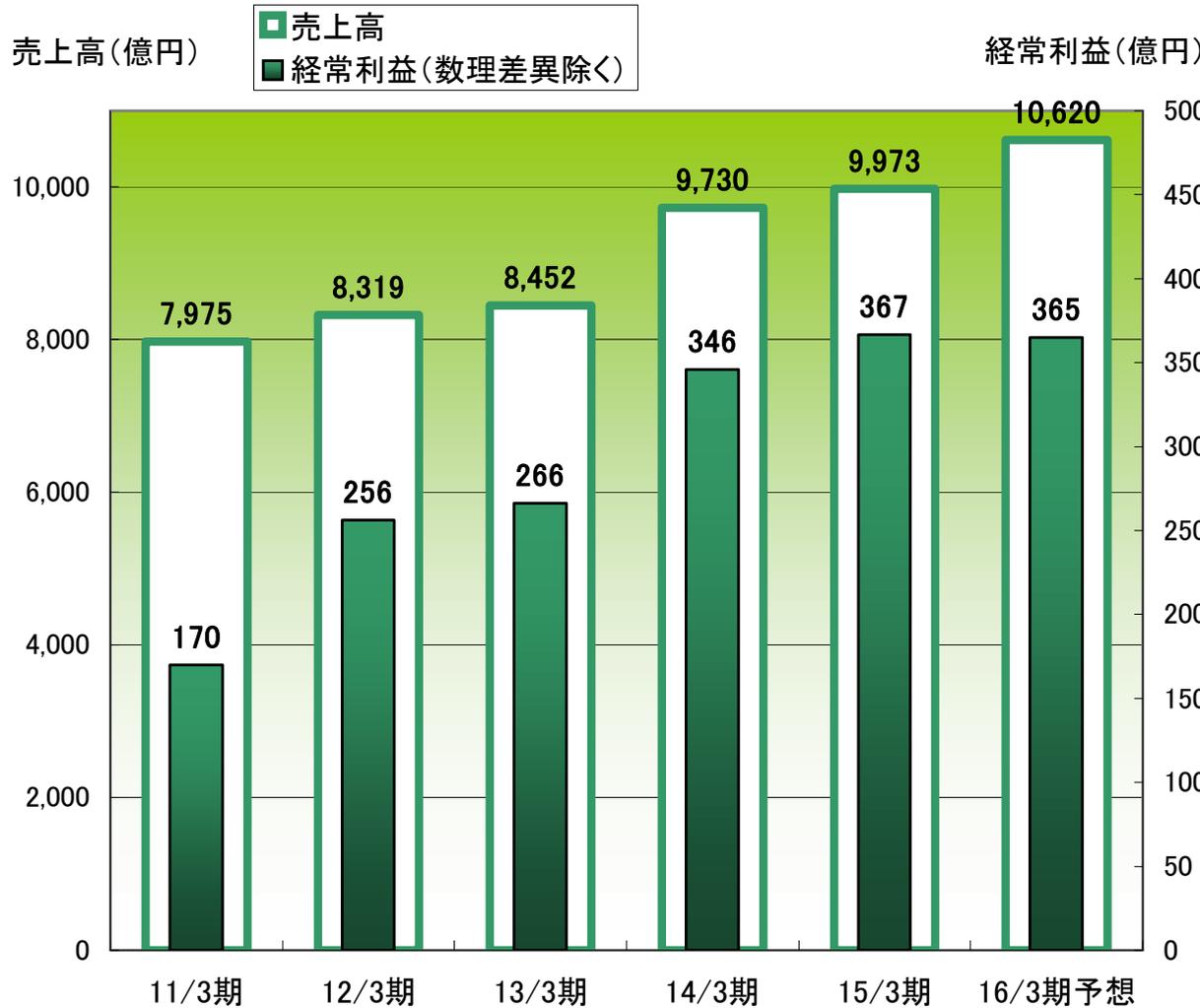
国内外住宅展示場関連 …60億円

IT投資 … 36億円

国内外製造事業の設備投資 …32億円

# 2016年3月期 業績予想

## 7. 損益および売上高経常利益率(数理差異の影響を除くベース)・ROEの推移



※ 16/3期は予想数値

※ 15/3期以前の経常利益は数理差異を除いた数値

本資料上の予想数値は現時点での予測に基づいており、  
実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

